

2027 年国際園芸博覧会開催記念 特別企画 みどりの社会貢献賞 募集要綱

目 的

「みどりの社会貢献賞」は、全国都市緑化フェアにおける普及啓発催事の一環として、企業緑地における良好な管理運営、都市における緑地の保全又は緑化の推進に関する取り組み等により社会及び環境への顕著な功績のあった企業活動を行っている企業等を顕彰してきたが、2027 年国際園芸博覧会の開催にあわせ、その開催意義である「花や緑との関わりを通じ、自然と共生した持続可能で幸福感が深まる社会の創造」に寄与する、企業等の主体的な都市緑化の取り組みの推進を目的とする。

主催等

主催：公益財団法人 都市緑化機構

後援（予定）：国土交通省、神奈川県、横浜市、公益社団法人 2027 年国際園芸博覧会協会、経団連自然保護協議会

募集対象

緑地の保全又は緑化の推進に関する長年の取り組みを通じ、地域社会への貢献や、生物多様性保全等の環境改善など自然と共生した持続可能で幸福感が深まる社会の創造への寄与に顕著なる功績が認められる事業者。

応募方法

応募は、応募用紙を都市緑化機構ホームページからダウンロードしていただいた後、応募用紙及び審査関連資料を事務局にメール又は、郵送にて提出いただきます。

審査方法

有識者により構成される審査委員会において、審査を行います（審査委員は別紙 1 参照）。

なお、応募いただいた企業については、審査委員会開催前に事務局が指名する現地審査員による現地確認を行います。

【審査資料の提出】

「みどりの社会貢献賞」専用の応募用紙の提出のほか、現地審査および審査委員会に向けて必要な資料の作成、提出をお願いする場合があります。

【現地確認の費用負担】

審査結果の可否に関わらず、東京から現地までの交通費・宿泊費（前泊が必要な場合）等の実費 2 名分（調査員 1 名、事務局 1 名）をご負担いただきます。

【現地確認の免除】

当機構等が実施する認定制度・表彰制度の審査において、現地審査を受審した記録を有する企業は、現地確認を免除する場合があります。

選考基準

これまでに都市緑化等に関連する認定・表彰を受賞するなどの社会的評価を受けた全国
の範となる企業緑地とその取組みで、以下の基準について総合的に選考します。

○地域社会への貢献

（例：緑地の地域への開放、地域のみどりに関する活動への支援・協力等）

○環境改善への貢献

（例：生物多様性の保全、地球温暖化への配慮等）

○先導性・広域性

表 彰

みどりの社会貢献賞 50点程度

このうち特別賞として

- ◆ みどりの社会貢献大賞 1点 みどりの社会貢献賞全体から最も優れた取り組み
- ◆ 神奈川県知事賞 1点 神奈川県内での受賞者で最も優れた取り組み
- ◆ 横浜市長賞 1点 横浜市内の受賞者で最も優れた取り組み

2027 年国際園芸博覧会期間中の全国都市緑化祭にて表彰を行います。

スケジュール

募集期間：令和8年8月1日～10月31日

現地確認：令和8年11月～令和9年1月頃

審査会：令和9年3月頃

表彰式：2027 年国際園芸博覧会の期間内に開催される全国都市緑化祭において開催

2027 特別企画 みどりの社会貢献賞 審査委員名簿 (予定)

委員長	仙田 満	東京工業大学 名誉教授
委員	井上 洋	明治大学 国際日本学部 兼任講師
	北栄 階一	株式会社日本政策投資銀行 課長
	森本 幸裕	京都大学 名誉教授 公益財団法人京都市緑化協会 理事長
	柳井 重人	千葉大学大学院園芸学研究院 教授
	山崎 誠子	日本大学短期大学部建築・生活デザイン学科准教授
	望月 一彦	国土交通省都市局公園緑地・景観課緑地環境室長
	(調整中)	神奈川県
	(調整中)	横浜市
	(調整中)	公益社団法人 2027 年国際園芸博覧会協会
	棚野 良明	公益財団法人都市緑化機構 専務理事

(令和 8 年 8 月現在)